2026.09.29

■マゼランペンギン「ヨモギ」死亡のお知らせ



2026 年 9 月 28 日（月)、マゼランペンギンの「ヨモギ」が死亡しました。

今年 8 月初旬から食欲不振の兆候が見られたため、血液検査、レントゲン検査、超音波検査を行ったところ、消化管機能不全の可能性が高いと判断し、治療を継続していました。投薬治療などにより、一時は回復の兆しも見られましたが、9 月 23 日（水）から、再び食欲が低下したため、治療を続けていました。しかし、9 月 28 日（月）午後 0 時 32 分に死亡を確認しました。詳しい死因については、今後、専門機関と連携して調査を行う予定です。

「ヨモギ」は、2012 年の開館当初からすみだ水族館で暮らしており、温厚で優しい一面もありながら、打たれ強く、どんなことにもめげない性格で、飼育スタッフから長年愛されてきました。

また、開館当時から約 10 年間、ペアがいなかった「ヨモギ」ですが、昨年に晴れて「ちょうちん」と夫婦になり、いつも 2 羽が寄り添って過ごす姿は、多くのお客さまや飼育スタッフに親しまれていました。

これまで「ヨモギ」を温かく見守ってくださった多くの皆さまに、心より御礼申し上げます。

【マゼランペンギン「ヨモギ」について】

個体名：ヨモギ

性　別：メス

年　齢：推定 16 歳※ 2012 年 5 月 7 日、すみだ水族館で飼育開始